

簡単

「しずおか就職net」登録方法

登録
無料

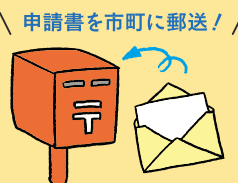
STEP 01 法人情報の登録 中小企業等

●しずおか就職netにアクセスし、法人情報を登録してください。



STEP 02 市町へ申請書の提出

●事業所所在地の市町へ申請書を提出してください。
●各市町が要件（市町税の滞納がないことなど）を確認後、支援金対象法人として県へ推薦します。



申請書を市町に郵送！

応募・採用

東京23区の在住者・通勤者



対象企業に就業
すると市町から
移住者に

最大100万円

※しずおか就職netを閲覧していない応募・採用者も支給対象となります。

STEP 03 求人の登録・公開

●県の認定後（しずおか就職netの法人情報欄に法人登録認定日掲載後）、支援金対象求人の登録を行ってください。



詳細はこちら

今すぐ簡単登録！
しずおか就職netに登録！

<https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/sp/>



市町の申請窓口の詳細
対象となる法人・求人の要件は

<https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/archive/01/01E8FUwG01U79O.asp>



しずおか就職netに関する問い合わせ先
静岡県経済産業部労働雇用政策課

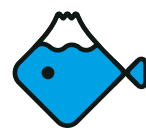
☎ 054-221-2825

✉ koyou@pref.shizuoka.lg.jp

移住・就業支援金制度に関する問い合わせ先
静岡県くらし・環境部企画政策課
（移住・定住促進班）

☎ 054-221-2610

✉ iju@pref.shizuoka.lg.jp



30歳に
なったら
静岡県！

移住・就業支援金制度を活用して 東京圏からの人材を採用してみませんか？

移住・就業支援金制度

東京23区の在住者または東京圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）在住で23区への通勤者が、静岡県内に移住し、県が運営する求人情報サイト「しずおか就職net」へ移住・就業支援金対象として掲載した求人就業した場合に、当該移住者に100万円（単身移住の場合は60万円）が市町から支給される制度です。

法人負担
なし

移住・就業支援金対象として 「しずおか就職net」へ求人掲載すると

3つのメリット
すべてが
無料

メリット

01

民間サイトとの連携による
求人情報の全国配信

しずおか就職netに掲載された求人情報は、民間（ヤフー株式会社、ディップ株式会社など）の求人サイトへも自動掲載され、全国に配信されます。

メリット

02

合同企業面談会等へ
出展

静岡県が主催する東京での合同企業面談会やセミナーへ出展料なしで参加できます。

メリット

03

求人情報等を
移住希望者に常時提供

静岡県移住相談センター（東京有楽町）の移住相談員やキャリア・コンサルタントにより、移住希望者へ求人情報等が常時提供されます。

静岡県

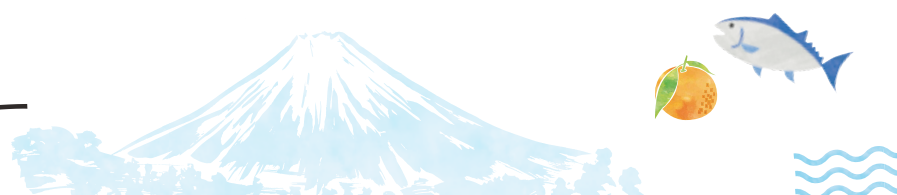


支援金制度を活用した企業さま

Real

Voice

インタビュー



簡単登録も！

CASE **01**

サゴーエンタプライズ株式会社

総務部総務課 課長 田中 芳則さん

浜松市に移住（Iターン）した40代女性を採用
館山寺サゴーロイヤルホテル（フロント課）



enjoy! /

*

*



全国へ求人情報を発信！

CASE **03**

下田有線テレビ放送株式会社

代表取締役社長 松本 邦久さん

下田市に移住（Iターン）した30代男性を採用
ケーブル技術職



*

*

支援金の効果は絶大。登録も簡単だから、
未登録の企業にはおすすめします。

「サービス業は慢性的な人手不足」とおっしゃる総務課長の田中さん。「今、必要な部署に当てはまる人材かどうかより、後々のことを考え、有用な人材はなるべく雇用しておきたい。その考えのもと、県から送られてきた書類を見てしずおか就職netに試しに登録してみたところ、1ヶ月ほどで応募があり、あまりの早い反応に驚きました。支援金の効果もありましたね。登録も作成する書類は一枚だけで簡単でした。人材確保に苦労している人事担当者には、すぐに登録することをおすすめしたいですね。

採用した方は、農業をしたいと移住してきた人の配偶者。新しい土地に希望を持って移られた方は性格も明るく、働く意欲も高いようです。観光に携わる業界では、移住者ならではの客観的な視点で評価をしてもらえるのも利点。地域の魅力発見にも期待しています。

ホテル業界も働きやすい環境になってきています。対人スキルさえあれば 50 才を超えても働けるメリットをPRし、今後も支援金制度を活用して有用な人材を確保していきたいです。」



全国へ無料で求人情報を発信してくれます。

下田は市をあげて移住促進に積極的に取り組んでおり、地元住民や移住者からなるネットワーク「下田マニア」では移住希望者への幅広い支援が行われています。下田有線テレビ放送の松本さんもこのネットワークから移住・就業支援金制度を知りました。「当社も早速登録。今まではハローワークのみの募集でしたが、この制度は公的な機関が東京圏をはじめ全国へ求人情報を積極的にPRしてくれて、ありがたいですね。しかも無料。また、「下田マニア」を通じて下田での宿泊や自然体験を重ね、何年もかけて移住を検討してきた方が応募してくれたので、安心して雇用できましたし、支援金も移住者にとってはありがたいですね。

ケーブル技術職は未経験でしたが、経験よりも意欲を評価。前任者から引き継ぎを受けながら、資格取得も目指して頑張ってくれています。下田に馴染めるように先輩移住者さんたちがきめ細かくバックアップしてくれることも助かっています。子供との時間を大切にしたいという希望が叶いイキイキ働いてくれています。」



無料就職フェアにも出展！

CASE **02**

株式会社植松グループホールディングス

代表取締役社長 植松 孝康さん

沼津市に移住（Iターン）した40代男性を採用
建材の商品（在庫）管理業務



good! /

*

*



登録料はタダ！

CASE **04**

キンバラ株式会社

代表取締役社長 金原 一平さん

静岡市に移住（Uターン）した40代男性を採用
営業職（静岡営業所）



happy! /

*

*

東京の就職フェアにも無料出展。
支援金は、移住者を積極採用するための大きな後押し。

建設資材の製造から施工まで幅広く営む企業の管理会社、植松グループホールディングスでは人材確保のために積極的な取組を行っています。社長の植松さんは、「社屋も新設。働く環境づくりにも気を配り、当社で働くことにプライドを持てるよう企業ブランドの構築にも注力しています。

それでも、建設業界が抱える人材不足は深刻で、東京圏を含めて広く募集していく必要を感じていました。

移住者には優秀な人材がいることが多く、どんなチャンスも逃したくありません。募集のコストがかさむ中、しずおか就職netは登録無料ですし、東京での就職フェアにも無料で出展できます。これはうまく活用させてもらおうと。

採用した男性はアニメの舞台になったことから沼津に興味を持ってくれた人。満員電車の通勤から解放され、たっぷりの自然を楽しみ、箱根にも自転車で出かけるなど、沼津での生活を満喫してくれています。もちろん、移住者にとって支援金は大きな魅力。強い後押しになっていますね。」



登録料はタダ。信頼の高い公的機関の支援だし、
活用しないなんて、もったいない。

磐田商工会議所の副会頭も勤めている金原さん。「経験のある人材を募集するとなると、プロフェッショナル採用など 100万円単位のコストがかかるのが実情。これは中小企業では厳しいですよ。商工会議所の人材コーディネーターの方からしずおか就職netの情報を得たのですが、県の管理で、登録料がタダ、これを活用しない手はありません！移住者には市町から支援金も支給されるということですから、だれも損をしない取組でしょう。

静岡市の実家に戻ってくるという男性を雇用し、勤務先は本社のある磐田市でもいいとのことでしたが、地理にも詳しい静岡市での勤務をお願いしました。前職は他分野ですが、営業の経験もあり、面接で感じた信頼できる人物であることが採用の決め手。40 代からの転職とはいえ定年まであと20年もありますから、まだまだ活躍してもらえます。

この制度があまり知られていない現状を知り、もっと商工会議所でも告知に努めたいと思っています。」

